エコアクション21

環境経営レポート 2023年度

Ver. 17

令和4年10月~令和5年9月





株式会社 三晃電気工業所

発行日 令和5年12月20日

目 次

	頁
目 次	1
組織の概要	2
EA21実施体制	3
環境経営方針	4
環境経営目標及び実績	5
環境経営計画及び実施結果	6
過去3年間の目標及び実績	7
グラフ及び取組評価	8
環境活動の取り組み評価及び次年度の取組内容	9
活動内容	10
環境関連法規等のとりまとめ表	11
代表者による評価と見直し	12

組織の概要

(1) 事業所名及び代表者名

株式会社 三晃電気工業所 代表取締役 佐久間 博之

(2) 所在地

 $\pm 425-0031$

静岡県焼津市小川新町5丁目9番27号

(3) 資本金 2,000万円

(4) 環境管理の責任者及び担当者氏名・連絡先

環境管理責任者(担当者) : 鈴木 正敏環境管理者 : 坂井 亮介

事務局 : 佐久間 三津代

連絡先 TEL 054-627-0821

FAX = 054-628-1582

E-mail <u>sankoudenki@ca.thn.ne.jp</u>

URL https://suncodenki.com/

(5) 事業内容

電気工事業

建設業許可 静岡県知事(般-4)第9475号 (有効期限 令和9年12月24日)

産業廃棄物収集運搬業許可 静岡県知事 第02201175208号

(有効期限 令和6年3月19日)

品目 廃プラスチック類(水銀使用製品産業廃棄物含む)、金属くず、(水銀使用製品産業廃棄物含む)、ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず(使用製品産業廃棄物含む)、がれき類、紙くず、木くず、繊維くず以上7品目 ※自社廃棄物のみ運搬

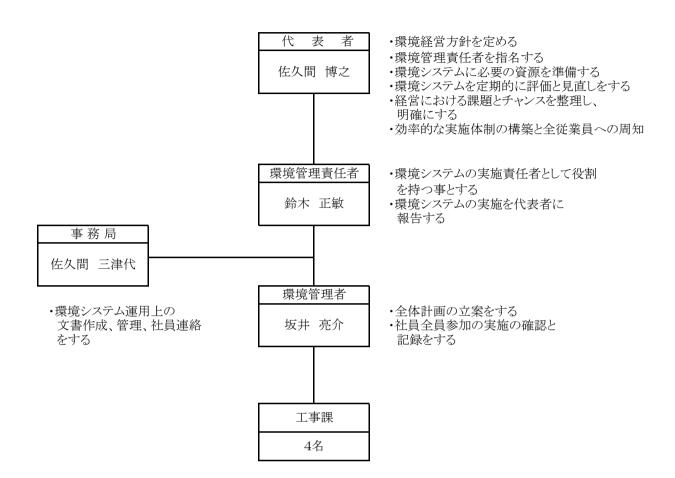
(6) 事業規模

活動規模	単位	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
売上高	百万円	242	132	105	79	171
従業員	人	6	6	6	7	7
床面積	m²	178	178	178	178	178

2022年11月入社

(7) 対象組織 株式会社三晃電気工業所 本社事業所 対象活動 電気工事業

エコアクション21実施体制



・各社員は環境システムの実施計画の遂行に努める

制 定 平成19年10月1日 改 定 令和4年12月20日

環境経営 方針

《環境理念》

株式会社三晃電気工業所は、社員全員で環境問題への取り組みを 考え行動して、自然豊かな駿河湾沿岸の環境を守り、又、地域社会 の発展に寄与する事に努めます。

《基本方針》

環境経営システムを構築し、地域環境保全の重要性を認識して、地域 環境への負荷を低減する事を積極的に取り組みます。

- 1. お客様へ自然エネルギーを使った省エネ施工の提案を積極的に 推進し、環境に配慮した施工を致します。
- 2. 温暖化、資源保護の為の二酸化炭素排出量の削減をします。
 - ・ 社用車のガソリンの排気ガスの削減
 - ・ 事務所内での電力の省エネの削減
- 3. 水道の節水、及び使用量の削減をします。
- 4. 電気工事に伴う廃棄物の削減、及びリサイクルの推進をします。
- 5. グリーン製品購入を積極的に行います。
- 6. 環境関連の法規等を遵守します。
- 7. この基本方針は全社員に周知させ、環境保全活動の意識向上を 図ります。又、環境経営目標に関しては、定期的に見直しを行い、 チェックに努めます。

制定 平成 19 年 10 月 1 日 改定 平成 30 年 12 月 20 日

株式会社 三晃電気工業所

代表取締役 佐久间 博之

環境経営目標及び実績

環境経営目標

省エネ提案・創意工夫、グリーン製品購入は件数及び品目数を増やすことに努めます。 2023年度の環境経営目標は基準年度実績より1.0%の削減に取り組みます。 2024年度の環境経営目標は基準年度実績より1.5%の削減に取り組みます。 2025年度の環境経営目標は基準年度実績より2.0%の削減に取り組みます。

				i			1	
					環	境 経 営 目	標	
項			単 位	基準年度	2023年度	2024年度	2025年度	
		Ħ	1	(2022年度実績)	基準年度実績1%減	基準年度実績1.5%減	基準年度実績2%減	
省エネ提案	⋛∙環	境配慮施工	件	省	省エネ提案及び環境	・ 配慮施工に配慮する	3	
グリー	ン製	品購入	件		グリーン購	入に努める		
	(CO2排出量	kg-CO2	20,701	20,493	20,390	20,286	
		購入電力	kWh	15,514	15,358	15,281	15,203	
二酸化炭素	化	ガソリン	L	5,247	5,194	5,168	5,142	
排出量	石	軽 油	L	483	478	475	473	
	燃	灯 油	L	506	500	498	495	
	料	化石燃料計	L	6,236	6,172	6,141	6,110	
廃棄	廃棄物再資源化率			100.00	100.00	100.00	100.00	
;	水使	用量	m²	維持	寺管理項目として配	慮する。節水に努め	る。	

2023年度(2022年10月~2023年9月)の環境経営目標及び実績

評価基準 \bigcirc : 出来た \triangle : 目標値の10%以内 \times : 目標値の10%以上

項		目	単位	目標	実 績	売上高 171(百		評 価
省エネ挑	是案•	創意工夫	件	配慮する	配慮出来た			0
グリー	ン製	品購入	件	努力する	努力出来た		_	0
		CO2排出量	kg-CO2	20,493	22,259	kg-CO2/百万円	130.16	\triangle
		購入電力	kWh	15,358	14,985	kwh/百万円	87.63	0
二酸化炭素	化	ガソリン	L	5,194	5,316	L/百万円	31.08	Δ
排出量	石	軽 油	L	478	796	L/百万円	4.65	×
	燃	灯 油	L	500	482	L/百万円	2.81	0
	料	化石燃料計	L	6,172	6, 594	L/百万円	38.56	\triangle
廃棄	廃棄物再資源化率		%	100.00	100.00			0
	水使	用量	m²	努力する	努力出来た(80㎡)	-		0

二酸化炭素排出量の把握には中部電力ミライズ㈱の2022年度の調整後排出係数 0.459kg-CO2/kWhを用いました。

環境経営計画及び実施結果 2022.10 ~ 2023.9

承	認	1	乍	成	
鈴	木	1	鈴	木	

			如													
環境	竟経営目標:基	準年度(2022年)実績より1.7%の	り組む													
	取り組み項目	活動内容	責任者	担 当	2022.10月	11月	12月	2023.1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
省	エネ商品の推奨	省エネ提案・創意工夫・環境配慮施工	佐久間	全 員	-											
)-i	リーン製品購入	文具類のグリーン購入の推進	鈴木	全 員	-											
9	リーン製品購入	エコ電線などの電設材料購入の推進	佐久間	工事課	•											
	地域活動	清掃活動・地域祭典等設営の参加	本 杉	全 員			← →					•		←		
	社員教育	環境活動報告と内容確認	鈴木	鈴木	•											
		不要な照明・OA機器の消灯	鈴木	全 員	-											—
酸	電力の削減	エアコンの設定温度·使用管理 (夏27℃ ±2℃、冬21℃ ±2℃)	鈴木	全 員	4											
化	E/J V/H/H/W	照明器具・ACフィルター清掃	鈴木	全 員		←										
炭		緑のカーテンの育成	鈴木	佐久間								-				
素排		エコ運転	本 杉	全 員	-											—
出	化石燃料の削減	車両の整備	本 杉	工事課	-											
量		ストーブ使用管理	鈴木	鈴木			•				-					
		両面コピーの徹底	鈴木	全 員	•											
産	廃物排出量削減	無駄なコピー削減	鈴木	全 員	-											—
及	びリサイクル推進	産業廃棄物の分別・減量	鈴木	全 員	-											—
		ダンボール・新聞の分別、減量	鈴木	全 員	-											—
		ペットボトル・缶・瓶の分別、減量	鈴木	全 員	-											
		節水の徹底	鈴木	全 員	•	_			_							
節水・排水量の削減		トイレ使用水量の調整	鈴木	全 員	•											—
		洗車時の水の節水	本 杉	工事課	•											
		全体的取組状況評価	_	_	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		評 価 者	_	_	鈴木	鈴木	鈴木	鈴木	鈴木	鈴木	鈴木	鈴木	鈴木	鈴木	鈴木	鈴木

過去3年間の目標及び実績

						環	境	怪 営	目	標			
					2 0 2 1 年 度		:	2 0 2 2 年 度		2 0 2 3 年 度			
項		目	目	単位	基準年度	度(2018年)実績1.	5%削減	基準年度	度(2018年)実績1.	7%削減	基準年	度(2022年)実績1	%削減
			1 1-24	目標	実 績	売上高あたり 105(百万円)	目 標	実 績	売上高あたり 79(百万円)	目標	実 績	売上高あたり 171(百万円)	
省工ネ提案	₹•環:	境配慮施工	件	配慮する	配慮出来た		配慮する	配慮出来た		配慮する	配慮出来た		
グリー:	ン製	品購入	件	努力する	努力出来た			努力出来た		努力する	努力出来た		
	CO2排出量 購入電力		kg-CO2	30,113	20,590	196.09	30,052	20,701	262.03	20,493	22,259	130.16	
			kwh	16,019	15,431	146.96	15,986	15,514	196.37	15,358	14,985	87.63	
二酸化炭素	化	ガソリン	L	8,767	5,117	48.73	8,749	5,247	66.41	5,194	5,316	31.08	
排出量	石	石	軽 油	L	587	297	2.82	585	483	6.11	478	796	4.65
	燃	灯 油	L	543	553	5.26	542	506	6.40	500	482	2.81	
	料	化石燃料計	L	9,897	5,967	56.82	9,876	6,236	78.93	6,172	6,594	38.56	
廃棄	廃棄物再資源化		%	80.00	100.00		80.00	100.00		100.00	100.00		
	水使用量		m²	努力する	概ね努力出来た(92㎡)		努力する	努力出来た(81㎡)		努力する	努力出来た(80㎡)		

グラフ及び取組評価

過去5年間の実績の推移









取組評価

本年度は購入電力と水使用量が目標達成が出来ました。

化石燃料と産業物等総排出量は目標値を上回りました。

前年度より業績も良かった為、使用量・排出量も増加した要因と思われます。

ガソリン、電気、工事材料共に価格高騰が継続している為、更なる使用削減に努めます。

環境活動の取り組み評価及び次年度の取組内容

取り組み項目及び内容	担 当		評価	次年度の取組内容
① 電気使用量				
昼休中、退室時及び倉庫内の消灯の徹底	全員	0	消灯に常時気を付けている。	引き続き継続をする。
OA機器の昼休中・退社時の電源管理	11	0	スリープモードも使い徹底している。	引き続き継続をする。
エアコンの設定温度の徹底 (夏27℃ ±2℃、冬21℃±2℃)	11	Δ	猛暑で設定温度を下げてしまう。	無理のないよう気を付ける。
夏場は窓を開放しエアコンの使用を抑え、扇風機も活用する	11	0	体調に気を付け使用時間を極力控えている。	扇風機を活用を増やす。
照明器具・エアコンフィルター・扇風機の清掃	11	0	計画通りの回数の清掃が行われた。	引き続き継続をする。
朝顔の緑のカーテンを作る	佐久間	Δ	もう少し生育場所を増やしたい。	引き続き継続をする。
②化石燃料使用量				
エコ運転に心掛ける	全員	0	エコドライブが守られている。	引き続き継続をする。
車両の整備を定期的に行う	工事課	0	週1回は作業車を点検している。	引き続き継続をする。
同じ現場への相乗り・移動距離の削減をする	"	Δ	施工内容にもよるが協力して実行している。	現場の状況で判断する。
社員全員が毎朝アルコール検知、検温を行い安全運転にも努めている	全員	0	無事故事業所になっている。	引き続き継続をする。
日中暖かい場合、事務所のストーブ使用は控えて灯油の使用を減らす	鈴木	0	灯油使用の目標達成が出来た。	引き続き継続をする。
③水使用量				
節水シールを貼る	全員	0	節水が出来ている。	引き続き継続をする。
洗車時の水の節水	工事課	0	節水が出来ている。	引き続き継続をする。
④廃棄物等総排出量				
コピー用紙の両面印刷の徹底とリサイクル	全員	0	コピー用紙購入金額も減少した。	両面コピー後、シュレッダーにかけリサイクルへ。
会議、工事資料など電子データ化する	"	0	可能な範囲でペーパーレスに努めた。	引き続き継続をする。
廃棄物の分別回収による再資源の活用の徹底	11	0	100%再資源も遵守され削減も出来ている。	引き続き継続をする。
⑤リサイクル推進				
ダンボール・新聞のリサイクル推進	全員	0	ダンボールとシュレッダーごみを回収業者へ依頼している。	引き続き継続をする。
ペットボトル・缶・瓶のリサイクル推進	11	0	分別が徹底されている。	II .
⑥環境活動・社員教育その他				
顧客への高効率・省エネ設備の推奨	工事課	0	特にLEDの推奨を積極的にしている。	更なる件数の増加に努める。
エコ電線などの材料・集合包装商品のランプの購入	"	0	積極的に推奨している。	引き続き継続をする。
文具・備品のグリーン購入	全員	0	エコマークを積極的に選ぶようにしている。	購入品目を増やす。
地域の清掃活動・自治会行事への参加	"	0	本年度は清掃活動に協力した。自治会行事も参加している。	清掃の参加依頼があれば積極的に参加する。
毎月第二週目にて環境活動スケジュールの報告と内容確認	鈴木	Δ	欠席者には翌日に報告している。	提言があれば積極的に発表する。

活 動 内 容



エアコンの設定温度



節電の表示



節水の表示



コビー用紙の再利用



瓶・缶の分別



ペットボトルの分別



インクカートリッジ・キャップの分別



産業廃棄物保管場所の掲示



事務所LED照明



奉仕作業(公園清掃)



地域活動(道路側溝清掃)



報告会議(毎月1回)

環境関連法規等の取りまとめ表

1. 関連法規

遵守状況評価日 2023年10月1日

環境管理責任者 鈴木正敏

法律•条例•規制	適 用 内 容	規 制 詳 細	遵守状況
電気事業法	公共の安全を確保し、環境の保全	電気事業の適性かつ合理的運営	0
电风争来伝	を図る		O
建設リサイクル法	分別解体等の実施及び再資源化	建設産業廃棄物処理計画書の提出	0
建設リリイグル伝	等の実施		O
産廃物処理法	一般廃棄物	紙くず等市の回収基準による	0
	産業廃棄物	委託業者との契約、処理場の確認	
		マニュフェストの発行及び管理	\circ
		産業廃棄物保管場所の表示	O
		産業廃棄物管理票交付等状況報告書の提出	
静岡県産業廃棄物の	産業廃棄物管理責任者の設置	環境管理責任者の鈴木が担う	0
適正な処理に関する	実地確認の実施と記録保存	処分委託先の年1回の実地確認、記録作成	
条例		と保存	O
家電リサイクル法	テレビ等のリサイクル		0
フロン排出抑制法	業務用空調機器	業務用エアコンの簡易点検(3ヶ月に1回)	0
PCリサイクル法	OA機器の収集	パソコン・モニタなど	0
自動車リサイクル法	社用車のリサイクル	新車購入及び車検時に適用	0
消防法	火災の予防	消火器·火災報知器設置	0
資源有効利用促進法	OA機器のリサイクル	処分時に引取業者に適用	0
グリーン購入法	環境物品の購入	グリーンマークなど環境配慮商品購入	0
環境基本法	一般的な自主努力	エコアクション21への積極的取組	0

2. 違反、訴訟等

環境関連法規への違反はありませんでした。

尚、近隣からの苦情・訴訟等3年間ありませんでした。

2・代表者による全体評価・見直し

代表者による評価と見直し

		項目	確認	: (必要に応じて評価・コメント記載)
	1	エコアクション21文書	$\overline{\mathbf{A}}$	記録・文書として作成しました。
1	2	環境目標及び目標達成状況	V	今期より環境経営目標の基準年度を2022年の実績に変更しました。
見直	3	環境活動計画及び取組実施状況	V	継続して取り組みます。
単し関	4	環境関連法規要求一覧及び遵守状況	$\overline{\mathbf{A}}$	継続して取り組みます。
連情	5	外部コミュニケーション・対応記録	$\overline{\mathbf{A}}$	特に問題ありません。
報	6	問題点の是正・予備措置の実施状況	V	継続して取り組みます。
	7	取引先、業界、関係行政機関、その他の外部動向	$\overline{\mathbf{A}}$	継続して取り組みます。
	8	その他()		

本年度より環境経営目標の基準年度を2018年から2022年の実績に変更しました。昨年は各項目すべてが目標達成となりました。

ここ数年は2018年の実績を基準にしていましたので見直しました。

ガソリン、軽油と目標を達成出来ませんでした。作業車の移動距離と高所作業車の使用度の増加が原因と思われます。

評価の点では省エネ提案やグリーン購入も対応できております。顧客の省エネの問い合わせも増え、現場で即答できるよう各自情報収集に

努めています。受注件数も増加しております。事務所ではノートパソコンとプリンターが経年で省エネ仕様に取り替えました。

環境経営方針、計画は変更なく取り組みます。

今後も社員全員で環境に配慮した活動を継続してまいります。

令和5年12月20日

株式会社 三晃電ವ工業所 代表取纬役 佐久间 博之

	見直し項目	変更の必要性	「有」の場合の指示事項等
1	環境経営方針	有 ・無	
2	環境経営目標	有·無	2022年の実績を基準年度に変更することを指示しました。
3	環境経営計画	有 ・無	
4	環境に関する組織(実施体制)	有 ・無	
5	その他のシステム要素	有 ・無	
6	その他(外部への対応)	有 ・無	